

その他の文化交流

青島市、清州市のメディアを招へいして
本市文化に触れてもらうメディア交流を実施したほか、
青島市、清州市で行われた数多くの文化交流事業に参加し、
相互の文化を知り合いながら友好の絆を深めました。



水と土の芸術祭の取材



「東アジア文化都市 2015 新潟市」のコア期間であり、特徴的な文化イベントが集中的に行われた9月の週末、青島市、清州市のメディア関係者を招き、メディア交流事業を実施しました。

新潟のメディア関係者との意見交換では、相互に各社の概要や国際連携の取り組みなどを紹介したほか、地方メディアとしての共通の課題なども話題に上りました。

両市のメディア団は2日間にわたり、新潟市内のイベント会場や文化施設を巡り、多数の関係者にインタビューを行うなど精力的に取材活動を展開。テレビや新聞、インターネット動画などで記事が配信され、青島市、清州市をはじめ、中国、韓国の多くの市民に新潟市の魅力が伝えられました。

開催日	2015/9/19(土)～20(日)
会場	新潟市内イベント会場(水と土の芸術祭 2015、にいがた☆ MINATOPIKA、にいがた総おどり祭)、新潟日報メディアシップ、北方文化博物館、いくとびあ食花
受入団体	青島市、清州市メディア関係者
主催	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会



新潟市メディア関係者との意見交換



新潟日報社を視察

開催概要
オープニング
国際大会
水と土の芸術祭
子どもの交流
3都市相互の
新潟市独自の文化
その他の文化
その他の
クロージング
関連事業
フレンドシップ
広報活動
外国人誘客促進
資料編

取材の様子



多数の文化・イベント関係者にインタビューを実施



各所で行われたロケーション

報道の状況

■テレビ

- 中国：青島テレビ（地方局）
- 韓国：清州 MBC（全国テレビの地方局）、
現代 HCN 忠北放送（地方ケーブルテレビ）

■新聞

- 中国：青島早報（地方紙）
- 韓国：中部毎日（地方紙）

■インターネット

- 中国：青島全搜索ほか、テレビ、新聞とも各局・社のウェブサイトからも発信



現代 HCN 忠北放送での配信の様子



大会のフィナーレ

青島市、新潟市、清州市の芸能団等が、歌、踊り、劇、楽器演奏、ショーの5部門で技を競い合う「五つの王者」大会が、青島市で開催されました。

このイベントは、テレビ放映されるなど、青島市で最も注目度の高いイベントの一つで、本市は、歌、ダンス、楽器演奏、ショーの4部門に、各種協会、団体の推薦により、新潟市ジュニア合唱団、剣舞道峰精館、薫風之音、菅井甚右エ門・哲さんが参加し、和の文化、新潟市の誇れる文化を披露しました。

大会はコンテスト形式で行われ、青島市のスゴ技演者が優勝するなど、レベルの高い青島市芸能団の中にあっても、本市の芸能はひと味違った個性を発揮し、新潟らしい文化の風を吹かせました。



剣舞道峰精館



新潟市ジュニア合唱団



薰風之音



菅井甚右エ門・哲

開催日	2015/12/14(月)～18(金)
会場	青島市人民会堂
来場者数	各日 800～1,000人
派遣団体	新潟市ジュニア合唱団、剣舞道峰精館、 薰風之音、菅井甚右エ門・哲
主催	2015 東アジア文化都市・ 中国青島イベントイヤー組織委員会
共催	青島市

「共同の記憶」無形文化遺産特別公演・写真展

交



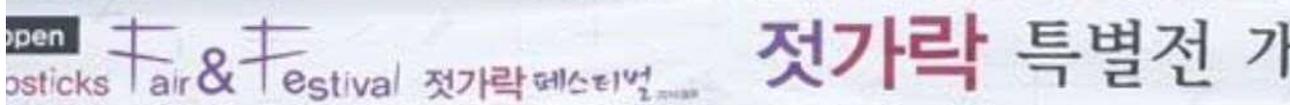
10年来、積極的に無形文化遺産の保護や伝承発展に取り組んでいる青島市において、無形文化遺産の保護知識の普及を目的に特別公演と写真展が開催されました。

新潟市は写真展に参加し、多彩な踊り文化や地域芸能などの写真の展示により、青島市民に新潟市文化をPRしました。

開催日	2015/6/9(火)
会場	青島市人民会堂
来場者数	1,500人
主催	2015 東アジア文化都市・中国青島イベントイヤー組織委員会、青島市
共催	青島市文化館

箸フェスティバル

交



オープニングセレモニー

清州市で日中韓3か国共通の文化である「箸」の文化的同質性と多様性を学ぶとともに箸文化を世界に向け発信するため、展示会、シンポジウム、芸能公演などの記念行事が開催されました。

芸能公演には新潟市から新潟万代太鼓 華龍が参加し、清州市の打楽器チームとの合同公演では見事なコラボレーションを披露しました。青島市や中国の2014年東アジア文化都市である泉州市からも芸能団が参加し行事を盛り上げ、友好の輪を広げました。

展示会には新潟市の伝統的工芸品である新潟漆器の竹塗「萬代箸」を出展し、新潟市の伝統工芸品をPRしました。

また、記念行事では箸使いの上手さを競う「箸コンテスト」が開催され、新潟市訪問団も参加し清州市民との交流を深めました。

開催日	記念行事：2015/11/11(水) 展示会：2015/11/10(火)～12/17(木)
会場	記念行事：清州国民生活館 展示会：清州百済遺物展示場
来場者数	35,000人
派遣団体	新潟万代太鼓 華龍
主催	清州市
主管	東アジア文化都市組織清州組織委員会
後援	文化体育観光部、忠北道など



新潟市、清州市芸能団による合同公演



箸の展示会には新潟漆器「萬代箸」を展示



豆を移動させる速さを競う箸コンテスト

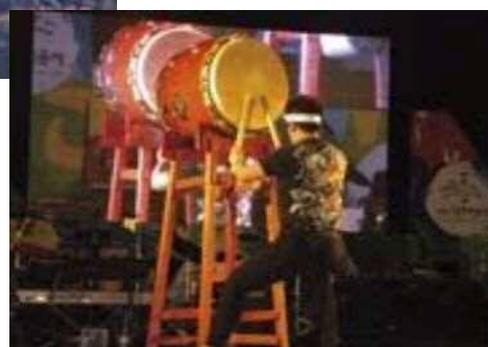
清州芸術祭

交



和太鼓 和伝楽 意

開催日	2015/4/10(金)
会場	無心川ローラースケート場
来場者数	800人
派遣団体	和太鼓 和伝楽 意
主催	(社)清州芸総
後援	清州市



清州市の舞台芸術、美術など幅広い分野の団体が参加する「清州芸術祭」が清州市で開催され、新潟市、青島市からも芸能団が参加しました。

屋外のローラースケート場に設けられた特設ステージで開催されたこの芸術祭に、新潟市からは「和太鼓 和伝楽 意（こころ）」が参加し、多くの清州市民に日本文化である太鼓と獅子舞を披露しました。

清州民族芸術祭

交



参加都市合同演奏

開催日	2015/8/23(日)
会場	清州芸術の殿堂
来場者数	1,200人
派遣団体	津軽三味線奏者
主催	(社)清州民芸総
後援	清州市



芸能団同士の交流

清州地域の芸術運動と祭りを結合した新しい形式の芸術祭、「清州民族芸術祭」が清州市で開催され、新潟市からは津軽三味線奏者5名が参加し、息の合った演奏を披露しました。

フィナーレでは、このイベントに参加した東アジア文化都市の3都市とモンゴル、ベトナムの芸能団が合同で韓国の代表的な民謡「アリラン」を演奏することで、文化の融合による新たな魅力を創出しました。

また、この合同演奏のため、本番前日に合同練習が行われ、参加者同士の交流が活発に行われました。

書道交流（清州市開催）

交



日中韓書道大展（一般の部）

3か国共通の文化である書道を通じ相互理解を深め、芸術文化の交流拡大を目的に、清州市で日中韓書道大展「日中韓文字で通じる」が開催されました。

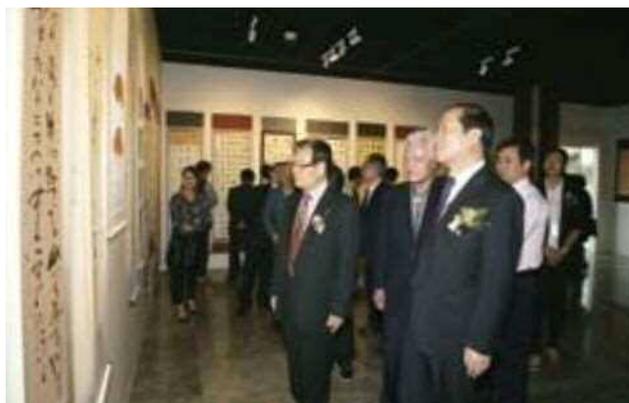
新潟市からは一般の部に新潟市美術協会会員女流作家のかな文字の書 25 作品、学生の部に市内高等学校書道部の作品 23 作品を出展し交流を図りました。

また、この書道展に先立って韓国世宗市で「世界文字書道代表作家招待展」が開催され、新潟市も清州市書道展に出展する作品から 5 作品を出展し、交流の幅を広げました。

開催日	世界文字書道代表作家招待展：2015/10/6(火)～18(日) 日中韓書道大展：2015/10/28(水)～11/3(火)
会場	世界文字書道代表作家招待展：国立世宗図書館 日中韓書道大展：清州市文化産業振興財団展示場
来場者数	世界文字書道代表作家招待展：750名 日中韓書道大展：950名
出展作品	世界文字書道代表作家招待展：新潟市美術協会会員作品 5 作品 日中韓書道大展：新潟市美術協会会員作品 25 作品、市内高等学校書道部作品 23 作品
主催	(社)海東研書会
後援	世界文字書道代表作家招待展：世宗市国立世宗図書館 日中韓書道大展：清州市



日中韓書道大展（学生の部）



世界文字書道代表作家招待展